



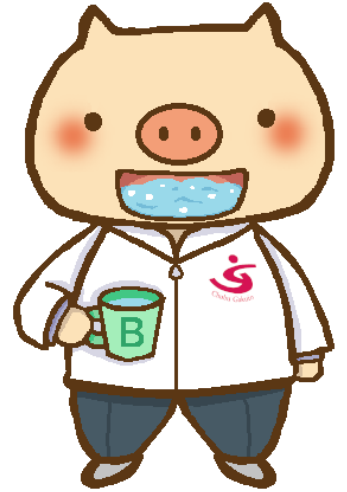
年末・年始は 慎重で責任ある行動を！！



学生の皆さんは毎日、できる限りの注意を払って慎重に行動していることと思いますが、今後の冬に向けて今夏を上回る感染拡大の可能性があることに加え、季節性インフルエンザ流行の可能性もあることから、これまで以上の「基本的な感染防止対策」を徹底する必要があります。

学生の皆さんには、引き続き警戒感をもって慎重に行動することを強く要請します。特に年末・年始には、クリスマス、帰省、成人式、旅行など人と接する機会や、食事、飲酒などの機会が多くなることが想定されます。

あなた自身や大切な家族、友達を守るため、責任ある行動を心がけてください。



I 基本的な感染拡大防止対策を徹底しましょう

- ① 屋内・屋外の場面ごとに、メリハリある**マスクの着用**を徹底！
- ② **手洗い・アルコール消毒**など手指衛生を徹底！
- ③ **①密閉 ②密集 ③密接の回避**を徹底！
- ④ 密閉された空間では、こまめに「**換気**」！
- ⑤ 自分の健康状態を「**健康管理チェックシート**」に毎日記録！

II 感染リスクが高まる5つの場面を回避しましょう

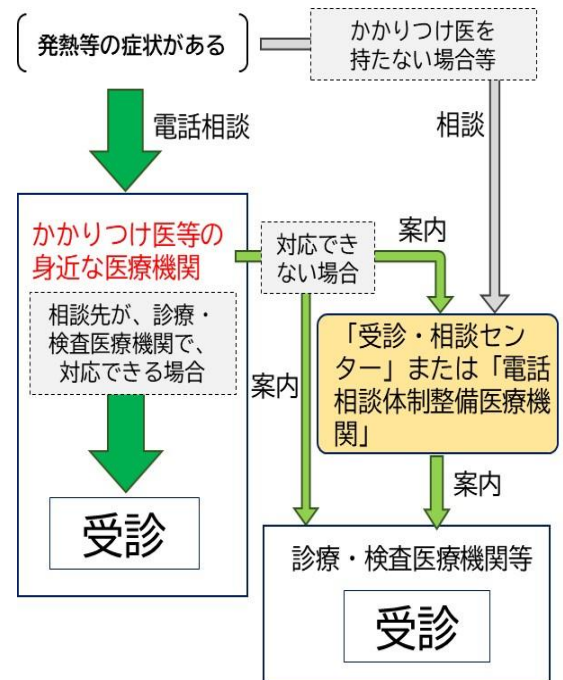
- ① 「**飲酒を伴う懇親会等**」
 - 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下するとともに、大きな声になりやすい。
 - 狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- ② 「**大人数や長時間におよぶ飲食・カラオケなど**」
 - 長時間におよぶ飲食などでは、短時間の食事などに比べて、感染リスクが高まる。
 - 大人数の飲食・カラオケでは、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。
- ③ 「**マスクなしでの会話**」
 - マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染などでの感染リスクが高まる。
 - 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。
- ④ 「**狭い空間での共同生活**」
 - 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため感染リスクが高まる。
 - 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。
- ⑤ 「**居場所の切り替わり**」
 - 休憩に入った時など居場所が切り替わると気の緩みや環境の変化により感染リスクが高まる。
 - 休憩室、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

Ⅲ 発熱などの症状がある場合などの医療機関の受診方法

発熱など、体調に異変を感じた場合には、登校を控え、医療機関を受診してください。その際、必ず感染症相談窓口にご連絡してください。

※ 感染症相談窓口にご報告しないで授業等を欠席した場合は、「公欠」の対象になりません。

- 外出を避け、まずは、かかりつけ医等の身近な医療機関に電話相談してください。
- かかりつけ医を持たない場合や、相談先に迷う場合等は、保健所に設置されている「受診・相談センター」、または「電話相談体制整備医療機関」に相談してください。
- 相談先の案内（受診案内、他の医療機関を紹介等）に従って受診してください。
※検査は、医師が必要と判断した場合には行われます。
- 岐阜県ホームページ
(発熱等の症状がある場合の相談・受診方法)
<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/25920.html>



○事前に医療機関などの連絡先を記入しておくとう便利です。

医療機関等の名称	
連絡先電話番号	() -
受診日時	月 日 () 午前・午後 時 分

Ⅳ コロナウイルスに感染したとき、濃厚接触者になったときは

A:あなたが感染したときの専用報告フォーム
<https://forms.office.com/r/NaX2e3ggbJ>



B:家族などの濃厚接触者になったときの専用報告フォーム
<https://forms.office.com/r/JgJTsjTTag>



Ⅴ 感染症相談窓口の連絡先

<感染症相談窓口> A・B以外の報告・相談(体調不良の報告など)

TEL:0575-24-9308

平日9:00~12:00・13:00~17:00

E-mail:support@chubu-gu.ac.jp

※土曜日、日曜日、全学休業日(12月29日~1月3日)はメールで報告してください。

※12月28日午後以降のメールに対する返信(連絡)は、1月4日以降となります。

